

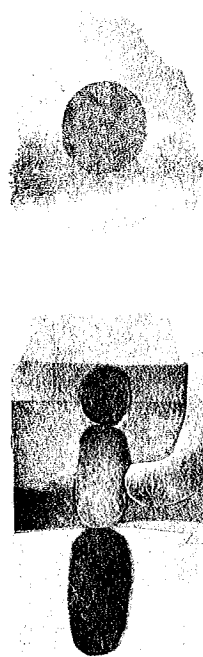
燥

ソウ

17画
火 焔 焔 焔 焔 燥

とめる

なりたち 木の上で小鳥が騒騒しく鳴く意味の燥と火との会意形声字。パチパチと音を立てて勢よく火を燃やす意味の字で、湿気を「わかす」ことを表したものを、転じて、「心がせく」意味を表す。



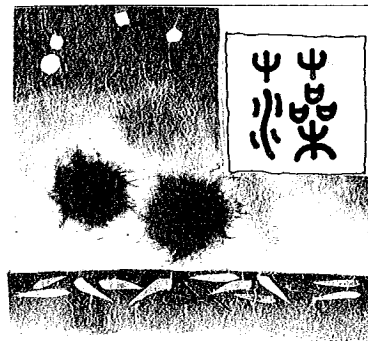
藻

ソウ

19画
艹 藻 藻 藻 藻 藻

とめる

なりたち 藻の意味の艹と水と草との会意形声字。水の中でゆらゆらと揺れ動く水草を表した字。も。藻の揺れ動くさまの美しいことから「美しい表現の詩や歌や文章」の意味に使う。



いみじゆく

▼も。水草。
海藻：海に生えている隠花植物(花や種子をつけず、胞子で増える植物)。昆布・ワカメなど。「海藻」は、海に生えている顕花植物をいう。現在では「海藻」も「海草」と書かれることがある。
▼美しい詩や歌や文章。
詞藻：美しい詩や文章。また、それを作る才能。「詩藻」とも書く。**用例**詞藻豊かな詩人。

よみかた

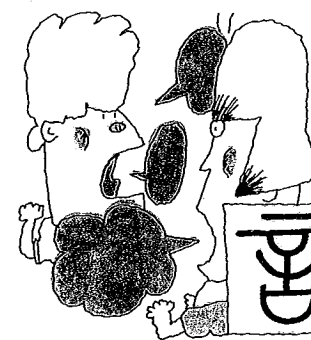
藻類
よみかた 藻類
ミニ知識 まり藻は球形に育つ緑色の藻で、ま水に生育し、日光にあたると浮かび上がることもある。特別天然記念物で阿寒湖のものは特に有名である。

言

ゲン・ゴン
いう・こと

7画
一 丨 丨 丨 丨 丨 丨 言

なりたち 古い字形は辛と口との形声字。辛は同音の心の意味を表し、心が口を通してあらわれたものである。「ことば」を表したものを、転じて、「ことを口から出す」こと。「いう」こと。ゲンの音はシンのなまり。



いみじゆく

▼かわく。かわかす。
乾燥：水分が無くなつて乾くこと。**例**無味乾燥(味わい無くつまらないこと)。
高燥：土地が高い所にあつて乾燥していること。
▼心がせく。いらだつ。
焦燥：心がせいて、いらだつこと。**用例**焦燥にかられて失敗する。

いみじゆく

▼ことば。
言語：言葉。音声や文字で、思っている事を伝えたり、表したりするもの。「ごんご」と読む時もある。**用例**語道断(断てもないこと。もつての外)。
方言：①地域によつて違うそれぞれの言葉。②標準語と違う言葉。お国なまり。
失言：言つてはいけないことを言つてしまうこと。**用例**あの人は失言が多い。
食言：①約束を違えること。②うそをつくこと。

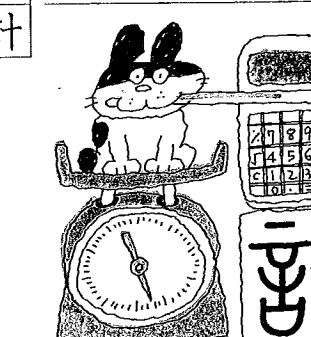
▼言う。
言明：はっきりと明らかに言うこと。**用例**言明を避ける。
言及：言い及ぼすこと。
よみかた 言い訳・言外・言行・言質・言論・言上・狂言・苦言・雑言・遺言

言計

ケイ
はかる・はか

9画
一 丨 丨 丨 丨 丨 丨 丨 計

なりたち 数の意味の十と言との会意字。「数を言う」こと。つまり、「かぞえる」ことを表した字。また、重さや量を「数」に表して言う「こと、つまり」は「か」こと。転じて、「はかり」と「考える」意味。



いみじゆく

▼(数)をかぞえる。
計算：①数をかぞえること。②予定に入れて考えること。
計上：全体の中にかぞえ入れること。**用例**旅費を予算に計上する。
計量：(量)をはかる。
計測：(長さ・重さ・速さなどを)道具を使ってはかること。
▼数や量をはかる道具。
温度計：温度をはかる道具。
▼はかる。考える。はかりごと。

よみかた

計類
よみかた 計類
ミニ知識 まり藻は球形に育つ緑色の藻で、ま水に生育し、日光にあたると浮かび上がることもある。特別天然記念物で阿寒湖のものは特に有名である。

さんこう 特別なよみかた ↓